

サービス提供・管理運営状況に係る検証等結果【検証シート】

		管理No.	
施設の名称	弓張平公園	指定管理者	弓張平公園管理運営企業体
所在地	山形県西村山郡西川町大字志津172-3	県担当課	村山総合支庁 建設部 西村山道路計画課
指定期間	令和5年 4月1日 ~ 令和10年 3月31日	(電話番号)	(0237-86-8127)
検証期間	令和5年 4月 1日 ~ 令和6年 3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証
------	--------------	------------------

1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況

① 管理・運営業務の履行状況	<ul style="list-style-type: none"> 管理基準に基づき適正に実施しました。 施設や設備機器で緊急性を伴う事や安全に支障があるものについては速やかに対処しました。 	<p>評価</p> <p>A</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> 維持管理水準に基づいた適切な管理がなされている。 令和5年度は野生動物出没への対応も多かったが、利用者の安全確保のため、関係機関と連携し適切に対応した。
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	<ul style="list-style-type: none"> 設置より30年以上経過している施設、設備があり経年による劣化が懸念されます。 設置より30年以上経過している施設、設備が多く、現代のニーズ合わせた施設の改修が必要です。 公園維持管理のために管理水準書に記載のない業務もあるため業務の透明化が必要です。 	<p>《課題等の原因分析》</p> <ul style="list-style-type: none"> 当公園は供用面積が広く、全国有数の豪雪地であるため、老朽化のみならず豪雪の影響による施設の劣化・損傷が進みやすく、対応が追いついていない状況にある。 現在の指定管理料・利用料収入では、指定管理業務として修繕費用を捻出することが困難である。
課題、問題点への今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> 施設の経年劣化については、今後とも適切な保守点検及び予防保全措置により施設の長寿命化に努めるとともに、計画的な修繕・改築等を行う。特に、利用者の安全性に関わる施設の修繕・更新については優先順位を高めて対応する。 広い公園区域において、利用されている区域とあまり利用されていない区域があり、利用密度にムラがあることから、実情に応じたメリハリのきいた維持管理水準に見直しを行うとともに、経過年数も考慮しながら不要な施設の統廃合を行い、必要な維持管理・修繕が行えるよう努める。 	

2 利用者からの要望等への対応

① 意見・要望等及びその対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 冬期間の活用の要望があり地元団体、西川町等と弓張平公園の冬季利用に向け連携を図りました。 今後も冬期間のパークプラザ活用と地域との連携を地域の方より期待されています。 	<p>評価</p> <p>B</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> パークプラザの冬期間営業など、公園の利用促進を図るための取組を実施している。
意見・要望等への今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者においてアンケートを実施しているが、思いつきのような要望も多く、利用者ニーズの分析や掘り起こしが十分ではないように思われる。 老朽化による施設劣化だけでなく機能面において利用者ニーズに応え切れていないと思われる施設もあるため、施設の統廃合や公園機能の見直しも含め、中長期的な視点で検討する。 	

3 指定管理者制度活用の効果

① サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> SNS、HPでの情報発信から情報誌等への記事広告など様々な媒体においてPRを行い誘客を図りました。 地域の大学との連携を図り、公園の魅力向上を図りました。 電子決済システムを導入し利便性向上を図りました。 	<p>評価</p> <p>B</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子決済システムの導入など利用者の利便性向上に向けた取組が見られる。 SNSでの情報発信や地域大学との連携について、現時点では目に見える形で成果につながっていない。
② 経費の節減	<ul style="list-style-type: none"> 作業車に電気自動車を導入するなど燃料の削減に努めました。 職員間のやり取りは紙ではなく電子システムを推奨しました。 	<p>評価</p> <p>B</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> 経費の節減や省エネの取組に努めている。 老朽化や雪の影響で損傷した施設が多く、必要な修繕も多いことから、経常的な維持管理に係るコスト縮減対策が必要である。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	<ul style="list-style-type: none"> 周辺地域の事業(道路ゴミ拾い、周辺部草刈り等)に参加し地域との融和と連携を図りました。 地域の方を臨時職員として積極的に採用しました。 清掃作業、刈払い作業等で西川町シルバー人材を積極的に活用しました。 	<p>評価</p> <p>B</p> <p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> 地元の地区と連携を図り、地域との関係強化に努めている。 地域活性化の点では月並みの対応であり工夫が必要である。

総合的な評価

・広大な供用面積の管理や豪雪の影響、施設の老朽化等の様々な課題がある中で、概ね適切な管理運営がなされており、また、地域と連携を図り協力関係の構築に努めている。令和5年度は野生動物への対応など関係機関と連携して対応にあたり、公園利用者の安全確保に努めた。

・一方、指定管理業務1年目ということもあり、指定管理者公募の際に提案した自主事業については未実施のものが多く、公園の利活用・利用者増加に向けた取組はまだ工夫の余地があると判断される。

【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注1) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。

注2) 県(施設所管課)による評価・検証については、具体的な事例や数値により、評価した点を分かりやすく記載すること。